

令和7年度京都府警察官（術科指導員） 採用選考試験実施要項

- 受付期間
令和7年3月1日（土）から4月25日（金）まで
- 第1次試験日
令和7年6月1日（日）

令和7年3月1日
京都府人事委員会
京都府警察本部

京都府警察官（術科指導員）の採用選考試験を次のとおり行います。

1 試験職種、採用予定人員及び職務内容

職種	採用予定人員	職務内容
警察官 （術科指導員）	5名程度 〔 柔道 若干名 剣道 若干名 〕	京都府警察官として京都府警察本部又は京都府内の警察署で勤務し、個人の生命、身体及び財産を保護するため、犯罪の予防、鎮圧及び捜査、被疑者の逮捕、交通の取締りその他公共の安全と秩序の維持にあたる任務に従事するとともに、警察官に対する術科指導の業務に従事します。

※ 若干名とは、1～3名程度を表します。

2 受験資格

下表①から③の条件をいずれも満たす方

①	平成12年4月2日以降に生まれた方（令和8年4月1日時点25歳以下）	
②	学校教育法による高等学校を卒業した方又は令和7年3月末日までに卒業見込みの方	
③	以下の柔道、剣道いずれかの段位を保有している方 ※ 段位は、申込締切日までに保有していること。	
	柔道	剣道
	2段以上（講道館認定）	2段以上（全日本剣道連盟認定）

※ 高等学校を卒業見込みで申し込まれた方が令和7年3月末日までに卒業できなかった場合は、受験できません。

※ 上記の受験資格にかかわらず、次のいずれかに該当する方は受験できません。

- 日本国籍を有しない方
- 地方公務員法第16条各号のいずれかに該当する方
 - ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの方
 - ・ 京都府において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - ・ 日本国憲法施行の日以後において日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 採用予定日

令和8年4月1日

4 選考試験

(1) 試験日及び試験会場

区分	試験日	試験会場	合格発表日
第1次試験	令和7年6月1日（日） （後記5参照）	京都府警察本部 本館	令和7年6月23日（月）
第2次試験	令和7年7月中旬	第1次試験合格者に別途通知します。	後日、第2次試験の受験者に合否について文書で通知します。

※ 第1次試験合格者への通知は、合格発表日に郵送するほか、京都府警察のホームページ（<https://www.pref.kyoto.jp/fukei/>）に合格者の受験番号を掲載します。

(2) 試験方法

試験項目		内容				
第1次試験	教養試験（2時間）	警察官として必要な一般的知識及び知能について、筆記試験（多肢選択式）を行います。				
	作文試験（1時間）	文章による表現力について、筆記試験を行います。				
	適性検査	職務の遂行に必要な適正についての検査を行います。				
	実技試験（2時間）	術科指導員として必要な技術、姿勢、態度等について、実技試験を行います。 <table border="1"><tr><td rowspan="2">実施内容</td><td>柔道</td><td>受け身、打ち込み、乱取り</td></tr><tr><td>剣道</td><td>基本動作、応用動作、互角稽古、試合稽古</td></tr></table>	実施内容	柔道	受け身、打ち込み、乱取り	剣道
実施内容	柔道	受け身、打ち込み、乱取り				
	剣道	基本動作、応用動作、互角稽古、試合稽古				
第2次試験	身体検査	口述試験の実施前に、医療機関で身体検査を行った検査書（指定様式）の提出を求めます。 次の身体基準を満たしていない場合は不合格となり、口述試験を受験できません。該当者には不合格の連絡（書面及び電話）をします（検査書は、第1次試験合格者に郵送します。）。 【身体基準】 - 視力：両眼とも裸眼視力0.6以上又は矯正視力1.0以上であること。 - その他：職務執行に支障のない身体的状態（色覚を含む。）であること。				
	口述試験	主として人物、能力、意欲等について、個別面接による口述試験（2回）を行います。				

5 第1次試験日程

試験等	時間
受 付	午前 8 時40分～午前 9 時10分
教 養 試 験	午前 9 時30分～午前11時30分
休憩（昼食）	午前11時30分～午後 0 時20分
作 文 試 験	午後 0 時20分～午後 1 時20分
適 性 検 査	午後 1 時30分～午後 3 時00分
実 技 試 験	午後 3 時30分～午後 5 時30分

注) 第1次試験の当日は、試験会場で検温を実施し、体調のすぐれない方は受験を控えていただく場合があります。

注) 第2次試験の日程は、第1次試験合格者に別途通知します。

6 受験申込手続等

申 込 先	〒602-8550 京都市上京区下長者町通新町西入藪之内町85-3 京都府警察本部警務課採用係
申 込 方 法	次の1、2を郵送してください。 <u>必ず簡易書留郵便とし、封筒の表に「採用選考試験受験」と朱書きしてください。</u> 1 申込書 必要事項を記入し、申込前6箇月以内に撮影した本人の写真を貼ってください。 2 段位証明書（写し） 柔道：講道館発行の段証書又は館員証 剣道：全日本剣道連盟発行の称号・段位証書又は段位取得証明書
受 付 期 間	令和7年3月1日（土）から4月25日（金）まで(必着)

7 第1次試験に関する注意事項

受験票は送付しません

申込書に不備がある場合を除いて、こちらからは連絡しません。試験当日は次のものを持参して、午前9時10分までに試験会場に集合してください。

- 身分確認証（写真入り）
- 鉛筆（HB数本） ○ ボールペン（黒色） ○ 消しゴム
- 腕時計（携帯電話、計算機能や通信機能付きのものは認めません。）
- 昼食及び飲料水（休憩時間の外出はできません。）
- マスク（会場での着用をお願いする場合があります。）
- 柔道及び剣道のうち、受験する種目の用具一式
柔道：道着等
剣道：道着、防具一式、竹刀等

8 給与

学歴	大学卒	短大卒	高校卒（その他）
採用直後の給与 （税込み月額）	約282,400円	約268,700円	約250,400円

採用後、京都府警察学校（京都市内）に初任教養として入校（大学卒業者：6箇月間、高校卒業者：10箇月間）します。

職歴がある場合などは、一定の基準により加算されます。

そのほか、扶養手当、住居手当、通勤手当等が要件に応じて支給されます。

ボーナスは年2回（6月、12月）で、合計4.60月分（令和6年度実績）です。

9 試験結果の提供

試験結果は、口頭で提供を求めることができます。電話、はがき等による求めに対しては提供できませんので、受験者本人が本人であることを証明する書類（受験票、運転免許証、学生証等）を持参の上、直接、京都府警察本部に来てください。

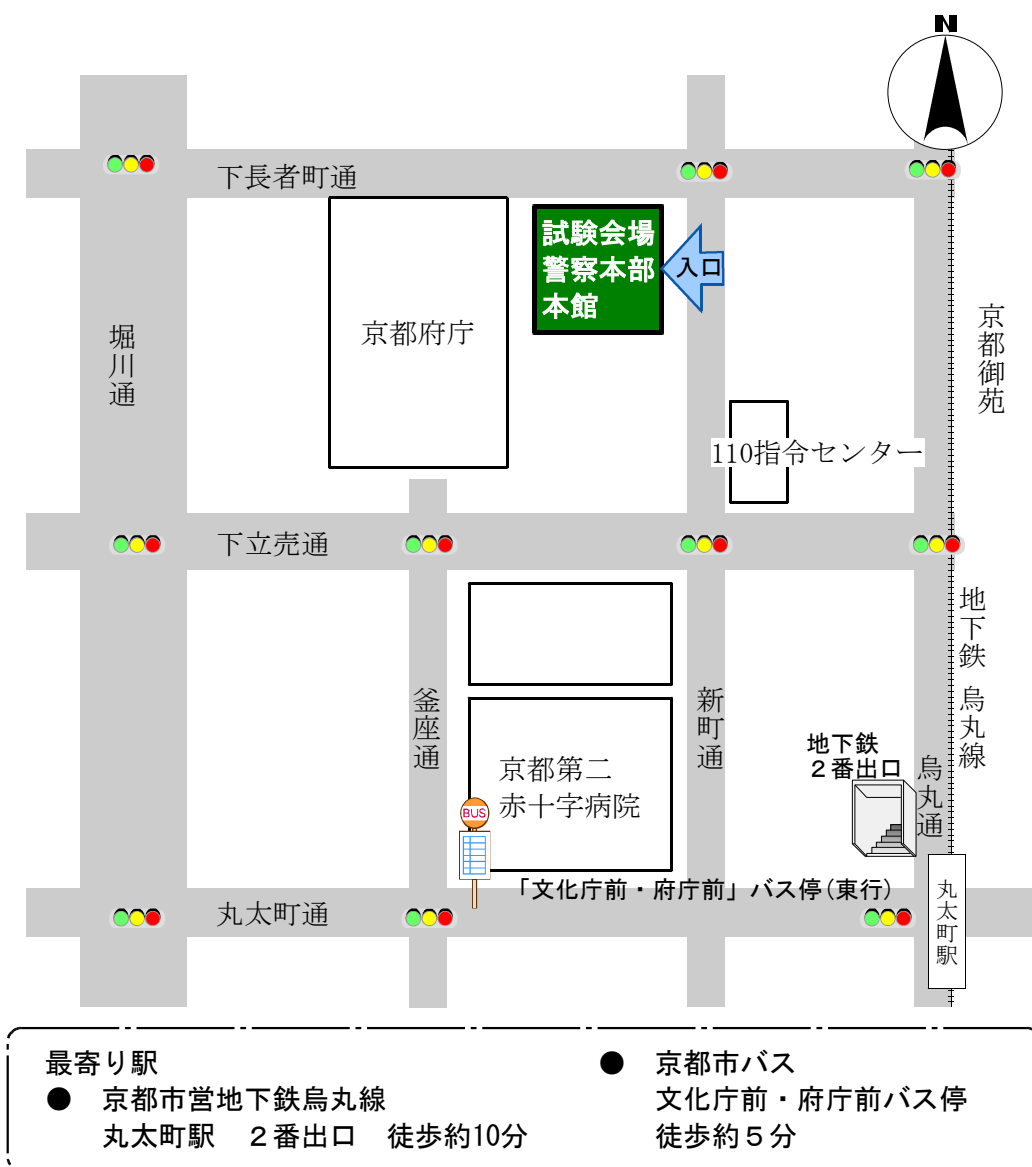
試験	対象者	提供内容	提供期間
第1次	第1次試験の 不合格者	総合ランク 及び総合得点	それぞれの合格発表日を起算日とした1箇月間（土、日、祝日を除く午前9時から午後5時45分まで）
第2次	第2次試験の 受験者全員	総合ランク 及び総合得点	

10 申込書記入上の注意

- (1) 記載事項に不正があると、採用される資格を失うことがあります。
- (2) ※印以外の欄は、全て漏れなく記入してください。
- (3) 記入は全て黒色のボールペンを用い、楷書で丁寧に書いてください。
数字は算用数字を用い、「ふりがな」は平仮名で記入してください。
- (4) 該当する文字は○で囲んでください。
- (5) 年齢は、令和8年4月1日時点の満年齢を記入してください。
- (6) 「住所」と「確実な連絡先」は、マンション名等の詳細まで必ず記入してください。
一人住まいの方は、確実な連絡先の欄を必ず記入してください。
- (7) 「学歴」は、最終学歴とその前の学歴を記入してください。中学校以前の学歴の記入は不要です。大学院、大学は学部名等を、高校や専修・専門学校は学科名等を必ず記入してください。
- (8) 「職歴」は、新しいものから順に記入してください。
- (9) 「資格」は種別を選択した上で、保有する段位と取得日を記入してください。
- (10) 写真は、①申込前6箇月以内に撮影、②無帽・上半身・正面向き、③縦4cm×横3cmの大きさ、④本人と確認できることの全てを満たしたものを写真欄に貼付してください。また、写真の裏面に氏名を記入してください。
- (11) 本人署名欄は、必ず本人が署名してください。

－ 第 1 次試験会場案内図 －

京都市上京区下長者町通新町西入藪之内町85-3
京都府警察本部 本館



－ 試験に関する問い合わせ先 －

京都府警察本部 警務課 採用係
電話 075-415-3140

※平日 午前 9 時～午後 5 時45分